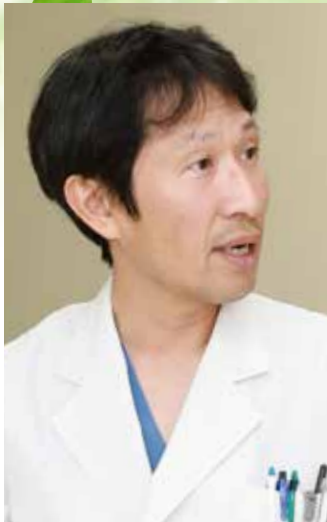




岐阜ハートセンター便り

PCI(冠動脈ステント治療)の効果を最大にいかすには



循環器内科部長
神谷 宏樹 医師



循環器内科部長
川瀬 世史明 医師



循環器内科部長
大久保 宗則 医師



岐阜ハートセンター院長
松尾 仁司 医師

CONTENTS

特集

冠動脈形成術(PCI)を最大にいかすには

PCIの適応となる病変やその症状、治療後再発を予防するために必要なことなどを当院の院長と循環器内科部長にお聞きしました

- ◆健康ワンポイントアドバイス
- ◆運動ワンポイントアドバイス
- ◆栄養教室・運動教室のご案内
- ◆年末年始のご案内

冠動脈形成術(PCI)を最大限に生かすには

本日は、冠動脈形成術(PCI)について、カテーテル室リーダーの3人の部長、神谷医師、大久保医師、川瀬医師と改めて考えてみたいと思います。PCIは心臓に栄養を送る血管に対する治療(狭心症、心筋梗塞への治療)ですが、世界で行われるようになって、今年で40年を迎えます。おかげさまで、当院では県内トップクラスを誇る症例数を治療させていただいており、常により良い治療をめざし努力しています。

進行／松尾仁司 院長



ディスカッション／
神谷宏樹 医師
大久保宗則 医師
川瀬世史明 医師

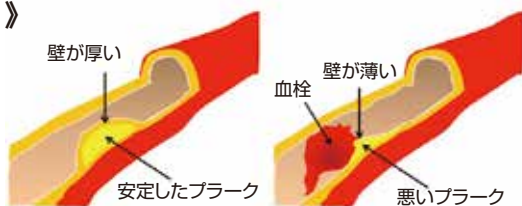


松尾 まず、PCIが適応される、狭心症と心筋梗塞の病気の違いを簡単に説明いただけますでしょうか。

神谷 狭心症と心筋梗塞は病気の起こり方が全く異なります。どちらも血管にプラーク(悪玉コレステロールや炎症細胞などがかたまりとなったもの)がつくことは一緒ですが、心筋梗塞は、急に血栓(血のかたまり)ができて血管が完全につまってしまう病気で心臓に後遺症を残します。プラークの量よりその質が関係します。

一方、狭心症はプラーク量が主に関係し、時間をかけてプラーク量が増えることで血管が狭くなる病気です。血栓の関与は少なく後遺症も稀です。(図1)

《図1》



松尾 狭心症と心筋梗塞で症状は違うのでしょうか。

大久保 症状の本質は似ています。しかし、その持続時間と症状の強さなどに違いがあります。

労作時にしか症状がおこらない狭心症では、時間も短く、程度も軽いです。一方、心筋梗塞では吐き気や激しい痛みを伴い、突然おきます。(表1)

《表1》

	狭心症	心筋梗塞
自覚症状	締め付けられるような重苦しさ	激しい締め付け感もしくは痛み
持続時間	数分、長くても30分以内	15分以上から数時間持続
発作の起こり方	体を動かしたとき再現性がある	動作と関係ない
ニトロの効果	効果あり	あまり効果はない

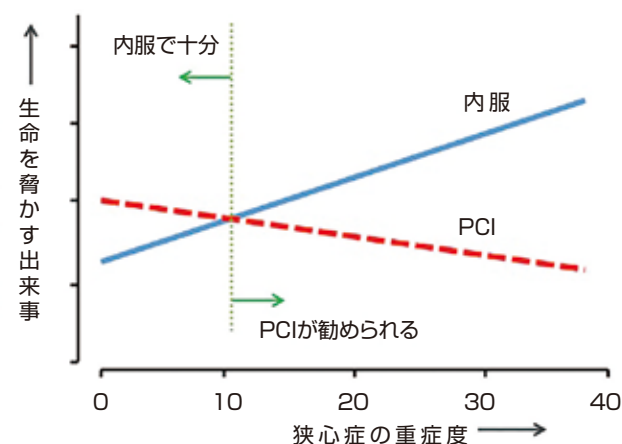
松尾 狭心症と心筋梗塞でPCI治療に差はありますでしょうか。

神谷 治療方法そのものには大きな違いはありませんが、病気が異なる以上、治療目的が違います。心筋梗塞では後遺症をできるだけ少なくするために、できるだけ早く治療することが最も大切です。一方、狭心症は慢性的な病気です。しっかり治療計画を立てて、安全かつ長く効果が続くように行うことが大切です。

松尾 狭心症へのPCIで大切な治療計画とは実際にどのようなことでしょうか。

川瀬 狭心症へのPCIは長らく血管の細さに注目されてき

《図2》



Circulation 2003から改変

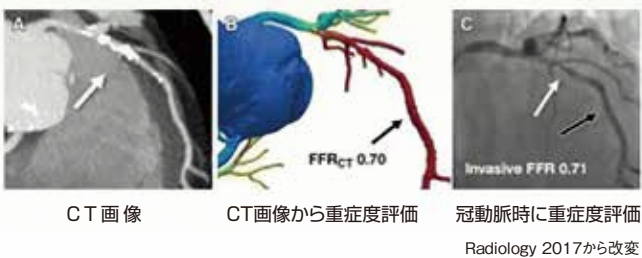
ました。実際は、細く見えても血液の流れが保たれ、治療が不要なこともあります。見た目には惑わされずに、事前にどこをどのように治療するか計画を立てておく、ということです。

松尾 狭心症の治療方法を教えてくださいませんか。

川瀬 大きくPCIと内服治療に分けられます。PCIは、より重症な方に高い効果があります。

図2に示すように、程度が軽い狭心症の方には内服治療の方が適していることも既に明らかになっています。そのため、当院では、PCIが適した患者さんをしっかりと選び抜くことに重点をおくことで、PCIの効果をも高める努力をしています。実際には冠動脈造影時に数値でわかる重症度(FFR)を調べています。またCTで血管が細いかどうか調べる際も、数値でわかる重症度(CT FFR)を調べています。(図3)

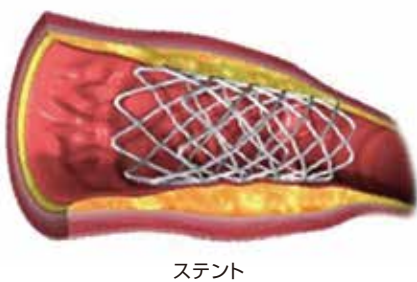
《図3》



松尾 PCIの治療方法を教えてくださいませんか。

大久保 血液が流れる部分をより長く良い状態を保つために、基本、ステントという網目状の金属製の筒を血管に植え込みます。(図4)ステントの性能を生かすために、血管の硬い部分やプラークが多すぎる場合は、血管を削る治療を行ってからステントを使用することもあります。

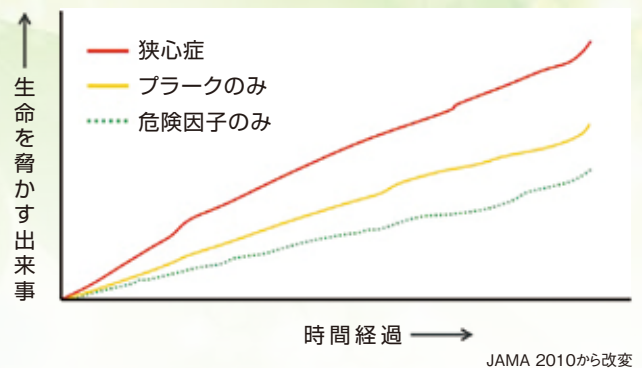
《図4》



松尾 PCIを行えばその後はずっと大丈夫なのでしょうか。

川瀬 図5に示しますとおり、実はPCI治療後も病気は進行し、すでに狭心症と診断された方は、血圧、糖尿病、高コレステロール血症などの危険因子をもっているだけの方より、より病気になりやすいのです。従いまして、治療歴のある方は、期間はそれぞれですが、最低でも数年毎には、何らかの定期的検査が必要になってくるわけです。

《図5》



松尾 PCIの治療を受けたことのある方の、薬による治療で何か新しいものはありますか。

神谷 糖尿病の方でさえ、血糖よりコレステロールのコントロールの方が高い効果を得られることは知られています。高コレステロール血症のなかに、遺伝的な家族性の方が比較的少ないことがわかり、その治療として、値段が高く、注射でしか治療できない制限はありますが、強力にコレステロールを下げることのできる薬(PCSK9阻害薬)が使用できるようになりました。

内服のコントロール以上に、再発の危険が高い方にとっては朗報だと考えています。当院でも適応のある方には説明申し上げています。

松尾 PCIは適応をしっかりとすることが、最も重要で、その効果を最大に生かせることがわかりました。また治療後も、良い状態を保つ努力として、薬による治療をしっかり行い、数年ごとの定期検査を行うことの大切さもよくわかりました。本日はありがとうございました。

POINT

- PCIは狭心症と心筋梗塞の病気に適応されます。
- 特に急性心筋梗塞でのPCI治療は、発症後にできるだけ早く行うことが最も大切です。
- 狭心症でのPCI治療は治療計画を立てて、安全かつ長く効果が続くように行うことが大切です。
- 狭心症の内科的治療にはPCIと内服の方法がありますが、PCIはより重症な方に効果があります。
- PCIの治療後、強力にコレステロールを下げることのできる薬が使用できるようになりました。

ファミリードクター(かかりつけ医)をもちましょう。

つねかわ ともひろ
心臓血管外科 医師 恒川 智宏



ご自宅の近くで、家族全員が診てもらえることができる「ホームドクター」はいますでしょうか。当院は心臓、循環器の専門病院のため、他の器官は別の専門医に診てもらえることが最善だと考えていますが、受診すべき病院の総合窓口になってくれるのがクリニック、医院といった、いわゆる開業医さんです。

大事な病気が見逃されるのではないかと、といった不安をもたれる方もいるようですが、開業医さんは



地域に根付き、チャンネルをたくさんもっています。各病院と病診連携をしているため、開業医さんをホームドクターにすると、受診後、さらに検査や治療が必要になれば、症状に合わせた病院を紹介してくれます。

例えば、お腹の辺りの痛みが心臓によるものか、胃腸によるもので受診する病院は変わってきます。自分で病院を探すよりもホームドクターが病気を見極めてくれる方が治療への近道になるでしょう。できれば、家族全員の健康相談ができるホームドクターがいると、力強い味方になってくれます。

栄養教室のご案内

- 12月8日(金)
痛風・高尿酸血症の食事
- 2018年1月11日(木)
今年こそ!!ダイエットを本気で考えよう
- 2018年2月6日(火)
薬に頼らない血压管理
～減塩～

時間 / 14時半～15時半

※予約不要

場所 / 岐阜ハートセンター
1階 ハートホール

運動教室のご案内

- 2018年1月17日(水)

時間 / 15時～16時

※予約不要

場所 / 岐阜ハートセンター
1階 ハートホール

運動ワンポイントアドバイス

一人ひとりに合った運動量があります。

虚血性心疾患の運動療法 (心肺運動負荷試験での運動処方)

虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)は、危険因子となる高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満といった生活習慣病を是正することが大切です。これは一次予防でも二次予防でも同じことです。

そこで、運動習慣を生活に取り入れることをぜひ、お勧めします。一般的な運動は、ウォーキングなどの有酸素運動を約30分、週3日(できれば毎日)とされていますが、運動強度は個別化する必要があります。

実際の治療でも、心筋梗塞の治療や冠動脈バイパス術のあとは心臓リハビリテーションのプログラムに沿って、右の絵のように心肺運動負荷試験(CPX)で心機能の状態を確認しながら、安全かつ有効なトレーニングをしています。

これから運動を始めたい方で、運動量がわからない方、運動に対して不安のある方はぜひ、CPXによる運動処方をお勧めします。



心肺運動負荷試験(CPX)
心機能の状態を確認しながら安全なトレーニングができる。

年末年始のご案内

12月30日(土)～1月3日(水)まで外来の診療がお休みになります。

1月4日(水)より通常の外来診療を行います。

カテーテル治療・心臓病手術専門病院

岐阜ハートセンター

〒500-8384 岐阜県岐阜市数田南4-14-4

TEL.058-277-2277 FAX.058-277-3377 URL <http://gifu.heart-center.or.jp/>

診療時間:平日8:30～12:00(受付8:00～11:30) / 14:00～17:00(受付:14:00～16:00)

土曜日:8:30～12:00(受付8:00～11:30)

※詳細はホームページをご覧ください